

第2回 経橋骨動脈脳血管内治療研究会（TRN 研究会） プログラム

日時：2021年3月6日（土） 9:00-13:00

Web 開催

ZOOM ミーティング URL：

参加登録いただいた方に開催前にメールにてお知らせいたします

本会は事務局以外全て録画禁止とさせていただきます

※ご発表及び討議の進行について

司会進行は事務局で行います

ご発表が9分を超えましたら事務局からお知らせします

ご発表後、最初に指定コメンテーターにご発言いただきます

指定コメンテーターからのご質問があれば演者からご発言いただきます

ご聴講の方からのご質問はチャット画面にご記入ください

司会者からご質問を選択し、演者にお伝えします

演者からご発言いただきます

12分で次の演題に移らせていただきます

※演者の先生方へお願い

良好な音声のご発表、ご討議を可能にするためにマイク付きイヤホンないしヘッドセットをご用意ください
PCを使用し、安定した高速インターネット回線（30Mbps以上）でのご発表をお願いいたします

（確認 URL：<https://fast.com/ja/>）

出来るだけ周囲の音が無い場所でのご発表をお願いいたします

ご発表内容におきましては個人情報の管理に十分なご配慮をいただけますようお願いいたします

8:55-9:00 開会挨拶、ご発表及びご討議の進行に関するご説明

9:00-10:24 セッション 1・2 （発表 8 分、討議 4 分）

セッション 1：上腕、橈骨動脈アプローチ

演題 1

Trans Brachial approach による脳神経血管内治療の検討

国際医療福祉大学熱海病院 脳神経外科

○中原公宏、菅野 洋

演題 2

MSK guide にて CASPER を使用し誘導に難渋した症例

聖隷浜松病院 神経内科

○本間一成

演題 3

経橈骨動脈アプローチによる脳血管内治療の初期経験

社会医療法人医翔会 札幌白石記念病院 脳血管内治療センター/脳神経外科

○野村達史

演題 4

アクリルモデルと抵抗測定器を用いたマイクロカテーテルの操作性に関する研究

— 経上・前腕と経大腿法の比較 —

聖マリアンナ医科大学脳神経外科

○伊藤英道、内田将司、高砂浩史、後藤哲哉、太組一郎、田中雄一郎

指定コメンテーター 森健太郎 （横浜栄共済病院）

セッション 2 : 遠位橈骨動脈アプローチ

演題 5 新しい遠位橈骨動脈 (Snuff box)カニューレーション法を用いた脳血管内治療

名古屋共立病院脳卒中科

○入江恵子

演題 6 両側遠位橈骨動脈アプローチでバルーン閉塞試験を施行した一例

昭和大学 江東豊洲病院

○加藤悠太

演題 7

Distal radial artery approach を安全に行うために —初期経験を振り返って—

岡崎市民病院 脳神経外科

○錦古里 武志

指定コメンテーター 田之上俊介 (三宿病院)

10:25-10:55 講演

左右の総頸動脈への 6Fr アクセルガイドスティブ J 挿入法

信州大学医学部附属病院脳血管内治療センター/脳神経外科、安曇野赤十字病院脳神経外科
○小山淳一、花岡吉亀、上條幸弘、宮武正樹、黒岩正文、丸山拓実、桑原晴樹、堀内哲吉

指定コメンテーター 岩田智則（東海大学）

11:00-11:12 協賛企業による製品紹介

株式会社カネカメディックス、株式会社メディコスヒラタ、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社、
テルモ株式会社、日本ストライカー株式会社、日本メドトロニック株式会社、メディキット株式会社、
朝日インテック J セールズ株式会社、カーディナルヘルスジャパン合同会社、
株式会社東海メディカルプロダクツ、ニプロ株式会社、ミズホ株式会社、
メリットメディカルジャパン株式会社

11:15-11:20 休憩

11:20-12:56 セッション 3・4 (発表 8 分、討議 4 分)

セッション 3 : 低侵襲・細径化

演題 8

穿刺部～前腕部の疼痛への対策

横浜栄共済病院

○森健太郎

演題 9

橈骨動脈に留置した 6F/16cm シースに 6Fr セルリアンカテーテル DD6 を直接挿入して 脳血管内治療を実施した 5 例

済生会滋賀県病院 脳神経内科/脳神経血管内治療センター

○武澤秀理

演題 10

8Fr シースレスバルーンガイディングカテーテルを用いた橈骨動脈経由脳血管内治療の有用性と安全性

三宿病院脳神経外科

○田之上 俊介

演題 11

5Fr guiding sheath による trans-radial CAS の落とし穴

土浦協同病院 脳神経外科

○芳村雅隆

演題 12

4Fr Simmons type guiding sheath の汎用性、どこまで上がるか？

国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院 脳神経外科

○綾部純一

指定コメンテーター 花岡吉亀 (信州大学)

セッション 4：後方循環

演題 13

椎骨脳底動脈閉塞症に対する経橈骨動脈アプローチによる血栓回収療法

千葉県救急医療センター

○山内利宏

演題 14

後方循環系の脳血管内治療における transradial approach の有用性と限界

千葉県救急医療センター

○久保田沙織

演題 15

橈骨動脈アプローチによる後方循環動脈瘤コイル塞栓術に限界はあるか

－「Radial-First」を実現するためのテクニック－

信州大学医学部脳神経外科

○花岡吉亀

指定コメンテーター 綾部純一（横須賀共済病院）

12:56 閉会挨拶

13:00 終了

【会員登録のお願い】

本会は、運営の円滑化・合理化のため、業務を Web 上で一括管理しております。

研究会情報の発信や連絡などを徹底できるよう、研究会にご参加いただいた時点で会員登録をさせていただきます。ご理解をいただけますようお願いいたします。

【次回（第 3 回）開催予定】

2022 年 3 月 5 日（土） 場所 開催方法 未定

経橈骨動脈脳血管内治療研究会

事務局：信州大学医学部脳神経外科

〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1

事務局代表：花岡吉亀

代表世話人：小山淳一

TEL:0263-37-2690、mail: transradialneurointervention@gmail.com